

現在、午前8時30分。今日は、さわやかな青空です。

昨日、授業参観・創校記念式・学年懇談会を無事終えることができ、ホッとしているところです。本校卒業生である小倉朗氏による記念講演は、中学生にとっても大変分かりやすく、知恵をたくさんいただいた内容でした。お忙しい中、本当にありがとうございました。今後の活躍をご祈念申し上げます。

校内放送で話した校長挨拶を下記に載せ、改めて来校への御礼とさせていただきます。

失礼いたします。

今年度、井波中学校長として学校経営に携わらせていただいている、河原秀樹と申します。本校3年目となります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて本日はお忙しい中、ご来校賜り、誠にありがとうございます。

井波中学校は、令和3年度も、県内でも指折り、できれば一番道德性が高い学校を目指しています。他人の心の痛みに寄り添う「思いやり」、逆境を乗り越えようとする「強い意志」、礼儀、集団生活の向上、勤労等、22の徳目を深める姿勢は学力の向上につながるばかりではなく、コロナ禍における「絆づくり」ともなり得ると信じているところです。この道德性の高まりを評価することは、心の内面に及ぶため難しいところがあるのですが、いじめの認知「ゼロ」が令和元年4月より続いていることは、誇らしい校風の一つと捉えています。

井波校区に脈々と流れる土徳の文化を強みとしながら、学校における新しい生活様式を踏まえた「安全・安心な環境づくり」と「学びの保障」の両立を図るため、道德性の高揚、ICT活用や総合による探究、そして社会性を高める学校行事の3本柱を核とし、心豊かな井波中生徒を育ててまいります。

教職員一同、心を合わせて、地に足の着いた教育活動を推進していく所存ですので、ご家庭における感染予防の徹底に今後も努めていただきますとともに、更なるご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございます。